

令和２年度以降の敬老会の実施方法の見直し案に関する意見公募

１ 令和２年度以降の敬老会の実施方法の見直し案及び令和元年度までの経緯について

・ 令和元年度までの敬老会の委託方法についての概要

令和元年度の敬老会については、紫波町から各地区(日詰、古館、水分、志和、赤石、彦部、佐比内、赤沢、長岡)の地区社会福祉協議会に委託して実施しています。

委託内容は、町内の 75 歳以上の高齢者を対象とすること、委託金は対象者一人当たり 1,300 円を交付すること等です。敬老会の実施内容については、各地区社協が企画立案することとしており、それぞれの地区の特色を生かして、各地区社協が主催となって開催しました。

・ 敬老会の見直しの経緯について

敬老会の開催方法については、対象者が増加する一方その担い手が高齢化し減少していることや、地区の人口差が大きくなっており各地区での一律開催が難しいことなどの問題があり、以前から各地区社協と検討を重ねてきました。

その結果、一律に各地区社協に敬老会の委託・受託を行うことは難しいという結論に達しました。

・ 令和２年度以降の敬老会の実施方法について

町としては、高齢者を敬うという敬老会の趣旨を変えることなく、公平性、継続性を担保するため、令和２年度以降は町が主催者となり、75 歳に到達した方を対象に一堂に会する方式で行う方針案を示したところです。

さて、今後高齢化が進行し、生活に何らかの支障が出てきた場合、日頃の地域のつながり、支え合いが重要となっていきます。敬老会出席者へのアンケートからも、地域の交流を望む声もあります。この問題については、年 1 回の敬老会に集まることだけでは解決できないと思いますので、敬老会の在り方に関わらず、老人クラブ、いこいの家などの既存の事業をより活性化するほか、町民同士の自主的な集いの場づくりを調整する生活支援コーディネーターを活用し対応していきたいと思います。また、地域のコミュニティを活性化しようとする動きのなかで、敬老意識や支えあいの意識の醸成を図ろうとする地域の動きもあります。

町は、敬老会の在り方について今後も検討していきますので、皆様の意見を公募いたします。

2 令和元年度までの敬老会の実施状況について

敬老会の対象者(75歳以上の方)は年々増加していますが、参加者は1,700人前後で推移しています。各地区の人口分布に大きな差があります。中央部(日詰、古館、赤石地区)の対象者・参加者が各300人を超えており、会場の関係で複数回の開催となっています。

なお、中央部の75歳到達者は年100人規模で増加する見込みとなっており、開催場所や、開催回数について見直しが必要な状況となっていました。

(1) 年度ごとの開催状況について

年度	対象者数			参加人数 B	参加率 C=B/A
	男	女	計 A		
平成27年度	1,778	2,999	4,777	1,667	34.9%
平成28年度	1,834	3,103	4,937	1,688	34.2%
平成29年度	1,864	3,158	5,022	1,724	34.3%
平成30年度	1,897	3,224	5,121	1,650	32.2%
令和元年度	1,935	3,254	5,189	1,692	32.6%

・ 対象者・参加者数について

対象者については、年に約100人増加しており平成29年度から5,000人を超えています。参加者については毎年1,600人前後推移していますが、対象者数が増加していることから参加率は減少傾向にあります。

(2) 地区ごとの開催状況について(令和元年度敬老会結果)

地区	実施日	実施回数	場所	対象者数			参加人数 B	参加率 C=B/A
				男	女	計 A		
日詰	9月14日、15日	2回	ナックスホール	334	561	895	304	34.0%
古館	9月14～16日	3回	古館ふれあいホール	420	640	1,060	315	29.7%
水分	9月7日	1回	ホテル湯楽々	143	254	397	104	26.2%
志和	9月7日	1回	JA生活会館	290	477	767	205	26.7%
赤石	9月21日、22日	2回	ナックスホール	334	579	913	317	34.7%
彦部	9月1日	1回	ナックスホール	130	250	380	148	38.9%
佐比内	9月1日	1回	佐比内公民館	73	148	221	93	42.1%
赤沢	8月31日	1回	赤沢小学校	93	149	242	102	42.1%
長岡	9月1日	1回	長岡小学校	118	196	314	104	33.1%
合計				1,935	3,254	5,189	1,692	32.6%

・ **開催回数・開催場所について**

中央部(日詰、古館、赤石地区)は、会場の収容人数の関係で複数回の開催をしています。特に古館地区は3日連続で開催しています。

開催会場については、交通の便の良さ、バリアフリーの状況、食事の準備の関係からナックスホール、ホテル湯楽々などの商用施設で行う地区が多くなっています。

・ **参加人数・参加率について**

参加人数は、最大地区と最小地区の差は224人となっています。参加率については、佐比内・赤沢地区の42.1%が最大で、水分地区の26.2%が最小となっています。

(3) 今後の75歳以上高齢者の増加見込みについて

年度ごと地区ごとの75歳到達者は以下のとおりとなっています。

日詰、古館、赤石の3地区の到達者が多くなっており、地区毎の人数差が今後ますます拡大することが予想されます。

地区別 75 歳到達者

年度	日詰	古館	水分	志和	赤石	彦部	佐比内	赤沢	長岡	件数
R2	70	95	24	44	50	20	14	18	20	355
R3	54	84	19	37	54	13	12	4	18	295
R4	71	120	37	72	92	19	23	16	24	474
R5	87	140	35	67	106	47	26	25	28	561
R6	91	140	35	77	120	42	20	29	41	595
R7	96	136	39	68	110	34	27	23	37	570

3 平成 30 年度各地区社協のアンケート結果について

敬老会の実施については、事務局に特にも負担がかかっており、今後の継続について不安であるという意見が多く出されました。

また、町から各地区社協に敬老会を委託していましたが、地区社協以外に委託して欲しいという意見が出されました。

(1) 敬老会を運営するうえで問題となっていることについて

事務が大変 6 件 66.7%

送迎が大変 4 件 44.4%

開催場所の不足 3 件 33.3%

(2) 自由意見、情報交流会での意見

・ 敬老会の事務を行う人に、敬老会以外の様々な仕事が集中している。他に委託することも考えて欲しい。

・ 各団体の代表者が当職で事務を行っている。みんな忙しいので今後続けられるか分からない。みんなで協力してやっているが、実行委員会も高齢化しており準備

がつらい。

- ・ 準備から当日の手伝いまで人員がかかりすぎる、出欠のとりまとめ、該当者の出欠確認から来賓としての参加までを行政区長が負担している。

4 令和元年度敬老会出席者のアンケート結果について

今回のアンケートについては、会議に出席した方を中心に回答していただきました。敬老会の楽しみについては、「知り合いと会えること」、「出し物・踊り・歌」が過半数を超えています。

敬老会に出席している方は、「老人クラブ・いこいの家等の団体」や、「行政区・自治公民館ごとの会」などの敬老の会に出席しており、各地で敬老の会が催されている結果となりました。

今後の敬老会については、いままでどおり地区単位の会がよいという方が 54.7%となっています。半数を超える方が継続を希望している反面、半数の方が今の開催方式以外の会を希望している結果となりました。

敬老会の内容については、「多くの人が多く集まり、食事、飲み物、出し物がある会」、「食事、飲み物がありお互いに交流する会」を希望する方が多かったです。敬老会といえは食事しながらおこなうものと考えている方が多いです。

自由意見では、集まりの場を求める声が多くみられました。

アンケート集計結果も含めて考えると、高齢者は集いの場を求めている傾向があると考えられます。

- ・ 回答数 1,107 件(参考 出席者 1,692 人)
- ・ 回答者 敬老会出席者にアンケートを配布し、会場内で回収。
※古館地区は郵便返送、長岡地区は郵便でアンケート配布・回収
彦部地区は、敬老会に出席していない者にも用紙を配布、郵便回答
回答者性別は、男性 34.5%、女性 60.1%、未記入 5.4%
年齢は、 75 歳～80 歳 45.7%、81 歳～85 歳 30.5%
86 歳～90 歳 12.8%、91 歳以上 2.5%、未記入 8.5%
- ・ アンケート項目別回答内容(上位回答項目を抜粋)
(1) 敬老会の楽しみはなんですか？(複数可)
知り合いと会えること 710 件 64.1%
出し物・踊り・歌 568 件 51.3%
食事・飲み物 349 件 31.5%
(2) この敬老会(R1 年度の敬老会)の他に参加している敬老の会はありますか？
(複数可)
老人クラブ・いこいの家等の団体の集まりに参加している 548 件 49.5%

行政区・自治公民館ごとの会に参加している	261件	23.6%
参加していない	255件	23.0%

- (3) (令和2年度以降に敬老会は75歳年齢の方を対象に一堂に会する形式で行う予定ですが)、町が直営で行う敬老会の他にどのような敬老の会があればいいと思いますか？

いままでどおり地区単位の会がよい	606件	54.7%
老人クラブ・いこいの家等の団体単位が良い	218件	19.7%
行政区・自治公民館ごとの会がよい	209件	18.9%

- (4) どのような会に出席したいと思いますか？

人が多く集まり、食事、飲み物、出し物がある会	431件	38.9%
食事、飲み物がありお互いに交流する会	363件	32.8%
出し物、講演会を中心とした会	161件	14.5%

- (5) 自由意見(要約)

- ・1000円会費で参加はいかがですか
- ・1年おきくらいでもいいです。楽しみにしています。なくなっても仕方ないと思いますが、敬老者の名簿だけは欲しいです。
- ・2回参加しました。ありがとうございます。
- ・2年間参加させていただき感謝です。いろいろな事情で開催できない事は理解できます。今後は、いこいの家や老人クラブに参加します。紫波町は、工場や会社が少なく財源不足になりやすい構造。
- ・3回参加しました。ありがとうございます。
- ・4回参加ありがとうございました
- ・500円位徴収する必要がある
- ・75, 80, 85歳とかの年齢の会に行うことを願う。(5件)
- ・75歳が集まるのであれば同級会に過ぎない。地区ごとに集まると地域の人が元気だなと思って励みになる。
- ・75歳だけが参加できるというのは、敬老会の意味を違えている。バカバカしい考えだ。
- ・75歳だけの1回では敬老会とは言えないと思う。町民憲章にあるように、若い人に敬老の心を持ってほしい。
- ・75歳としたのは後期高齢者を意識したものか。75歳以上は敬老とみなさないのか。老人も税金を払っている。財源は何に使うのか。町民あつての紫波町だ。工夫しろ。
- ・75歳のみの開催になると寂しくなります。自治公民館単位でもお祝いをして欲しい。
- ・75歳はまだ元気なので80歳以上の敬老会にしてほしい(2件)
- ・80歳越えて楽しみが少なくなり。敬老会だけはみんな楽しみにして、あの人と逢える、思い出話が出来てうれしいです。続けてください。
- ・81-85歳まで楽しませてもらいました、今後はいこいの家で保健師さんの話で十分です。ありがとうございます。
- ・83歳以上とか予算内でやって欲しい。
- ・85歳以上に変更した方がよい
- ・あいさつみじかくしてください
- ・足腰が悪いので遠出は無理。地区の小単位の集まりがよい。おにぎり等少しの食事で良い。
- ・新しい形の敬老の集い 期待します
- ・集まりが少ないので続けてほしい

- ・集まりの場があれば話ができるので生きがいを感じる。
- ・集まる地区少なくして
- ・ありがとうございました(4件)
- ・歩けるうちは旅行、美術館まわりが好きなので歩きたい。今年は富士山にも行ってきた。旅行の企画に参加したい。
- ・アルコールがあった方がいい。15時以降に開催しては？
- ・委員長始め役員のかたご苦労様でした。初めて参加し、最高の日でした。来年がないのは残念です。
- ・いこいの家のように自己負担があっても交流は大切。いこいの家は声掛けがないと出席できない等制限がある。
- ・一年に一度の敬老会楽しみにしてきました。皆に逢えて楽しいです。会費を出してもいいですから続けてもらいたいです。係の人にはご苦労をおかけしますが。
- ・いつまでもやってほしい
- ・いつもお世話をしてくださる方々ご苦労様です。
- ・今のままではお金がかかりすぎる。お金がかからない方式でやるといいと思う。
- ・今はデイサービスとショートステイの生活です。
- ・今までありがとうございました(4件)
- ・今まで通り継続してもらいたい。あまり財源をかけないで？
- ・今まで通り地区単位がいい(4件)
- ・今までの会が一番楽しく時間を過ごせます
- ・今までの敬老会は形式的で交わりがなかった。もっと懇親を深めて欲しい。
- ・今までの敬老会もあって欲しい。75歳のみでは敬老式になってしまう。経費が掛かるというが、乾杯のジュースと弁当だけでよい。古館は3回やっているがサービス精神で頑張ってもらいたい。
- ・今も働いているので平日は参加できない。高齢の人はそれなりに楽しんでいると思うが、若い人たちの子育てに金を使ってください。
- ・いろいろな会合に参加したいが移動手段がなく参加できない。
- ・歌や踊りが楽しみでした
- ・お金を出しても敬老会は続けてほしい
- ・お金をかけずにできることを
- ・お茶とお菓子でいい、面会が楽しみ継続願う
- ・同じように税金を払っているので公平に給付をすべきである。75歳の敬老会でもよいが、出席できない人に記念品を渡した方がよい。
- ・お土産は紅白大福くらいにして経費を安くして開催して欲しい。来年から無いと残念。
- ・思いやりのある行事であればよい。義務感でやっている面もあるかと思うが、年寄りには愛情にすがりたくなるものなので、継続して欲しい。
- ・会場に行ける人はいいが、参加したくてもできない人がある。商品券などが全員に届くようにするのはいかがか。不参加だからなにもないことはさみしく思う。
- ・会の担当の方々に敬意を表します
- ・会は必要。やっている人の負担はかけたくない。茶や菓子だけでいい。参加者も手伝った方がいい。
- ・会費あってもいいから続けてほしい(9件)
- ・係員が優しい。ありがとうございました。
- ・各地区毎に引き続き行って下さい

- ・考える時期に来ている
- ・記念品があればいい。知り合いとあえることがいい。踊りがあればいい。
- ・記念品をなくし経費かけないで(3件)
- ・記念品はいらない昼食は弁当にする
- ・記念品不要。食事の量も少なく簡素で
- ・今日が楽しみでしたありがとうございました
- ・行事参加を楽しみにしている
- ・行政の無駄をなくすれば敬老会費は捻出できるはず。
- ・去年と趣向が変わっていてよかった。もうないと思うと残念。
- ・車椅子も歓迎できるように継続を希望する
- ・経費をかけずに続けてほしい。
- ・敬老会が終わるのは大賛成 予算をいこいの家に援助して
- ・敬老会がなくなると楽しみが消えてさみしくなる。(2件)
- ・敬老会で芋の子汁を作るのに汗だくになって働いたものです。今は敬老会を楽しんでいます。
- ・敬老会で人と会えるがいい。出し物が面白かった。
- ・敬老会というより長寿の会集場所を作ってほしい
- ・敬老会に参加して欲しい年々老人が増えていくので75歳を対象として良いと思います。
- ・敬老会は大きな楽しみ。今後も継続して欲しい。
- ・敬老会は今年限りでとのことで、寂しい限り。でもやむを得ないことと思います。
- ・敬老会は続けてほしい
- ・敬老会はなくさないでほしい
- ・敬老会は年に一度の楽しみ
- ・敬老会よりも福祉予算を増額してほしい
- ・敬老会を楽しみにしています
- ・敬老会を続けて欲しい
- ・敬老会を年に2回くらい開催して欲しい
- ・敬老より独居者への対策が望まれる
- ・元気をもらえるのが楽しい
- ・健康上の理由で出られない人も多数いる。全員に記念品を手渡す方法がいいと思う。
- ・現状が望ましいですが、人手不足、資金難等いろいろあると思う。自分のことには積極的だが、他人のために働く人が少ないと感じる。
- ・公民館単位で良い
- ・高齢になると集会などに出ることが少なくなるので、地区単位が良いと思う。記念品などで節約してもよい。
- ・ご苦労様です。老人は引きこもりになりみなさんとふれあう事が大事だと思います。人にむける心やさしい心思いやる心を大切に。
- ・ご苦労様ですがよろしくお願いします
- ・個人負担しても続けてほしい
- ・この会は、あらゆる方の健康な姿が見たり話したりすることが何よりの楽しみと思って参加しております。
- ・このくらい出費してもいい

- ・このまま地区毎の敬老会を催してほしい
- ・このまま長く続く事を願っています
- ・このような会を開いていただいていた事は励みになっていたと感謝している
- ・このように多数の贈り物がなくても、今までどおり集めて欲しい。会場に居ると若返って、みんなとお会いできてうれしい。
- ・これから宜しく
- ・これから敬老会があれば良い。友達と会いたい。
- ・今回が最終とは非常に残念。75歳一回限りでなく、少々有償化でも継続してほしい。
- ・今回で終わりが残念です
- ・今回で最後とお聞きしたので参加しました。今後のことは何も思いつきません。
- ・今後は参加しません。体調が心配です。
- ・今後とも皆様と懇談する場を希望。公民館ではなく行政区より1,2名企画をするのが良い。会費制で良い。
- ・今後を考えると同じ地区の人と助け合う必要がある。遠くの知人より近くの人が必要だと思う。
- ・今度で終わりと思うと寂しい
- ・最初で最後と思い参加した。知らない人とお話ができて楽しく過ごしました。
- ・財政面から見て不要
- ・先にたつ方は大変だと思いますが、楽しみにしています。今年でなくなると聞きましたが残念です。
- ・時間が短い
- ・仕事をしているので初めての参加
- ・自治公民館毎の行事として特別お金をかけないでやれる
- ・自治公民館単位くらいで一堂に会することが互いの健康確認にもなるので楽しみです
- ・自治公民館単位で勉強できる場が欲しい。
- ・実行委員の労苦を考えると省力化もいいが、75歳以上も含めて欲しい。
- ・シニアの集まる会はあるべきです。金をかけずに頭を使って継続して欲しい。紫波町全体の敬老会は必要ないと思う。
- ・自分で歩けるうちは参加したい。
- ・祝辞は簡単に出し物は先をお願いします
- ・小規模でよい
- ・食事だけでもいいので継続して欲しいです。
- ・食事と記念品なしで茶菓子と飲み物でよい
- ・女性の出席しない方は服装を気にしているようです
- ・知り合いの顔を見れて楽しかった。食事もよかった。会費があってもいいから続けて欲しい。
- ・紫波町が栄えることを祈っています
- ・少しさびしさを感じる
- ・すこやか号をなくさないください
- ・スタッフの皆様準備から後片付けまでご苦労様です
- ・世代を継ぐ良い習慣になるよう
- ・全額町で負担しなくても、お弁当代は徴収してもいいと思う。来年も敬老会があつて参加できるか分からないですが…

- ・大感謝です
- ・退屈
- ・太鼓演奏はやめてうるさいだけ
- ・対象者の参加率が低いので、費用はかからないのでは？これまでと同様に対応できるのでは？
- ・出し物がなくても、食事をしながら知り合いと話をする。75, 80, 85 歳のように 5 年毎にして欲しい。敬老会のご準備等関係者の皆様に感謝します。
- ・楽しい会です
- ・楽しい敬老会でした、事務局はご苦労様でした。名簿について以前は全員分ついていましたが出席者のみで寂しい。
- ・楽しみにしている今まで通り開催してほしい(4 件)
- ・食べ物、文書を届けて欲しい。詐欺、防災、健康、園児からのプレゼント等を希望
- ・地域の手踊り等を再開してほしい
- ・小さい集まりに参加したい
- ・地区単位がなくなり残念です
- ・地区になじんでいないので出席しない。たまに散歩をするくらい。話す相手もない。
- ・知人と会えるのは楽しみなので、人数が多い方がいい。来賓の祝辞は短くしてほしい。
- ・中止されることを残念に思う
- ・ちょっとした茶菓子でいいからなつかしい人と楽しい時間を
- ・月に 2 回くらい集まってボケ防止をしたい。
- ・出歩くことが難しくなりました
- ・出来る範囲で
- ・どうか続けてほしい会費制でも良い
- ・若い独身者を一人でも減らすような取組に力を入れて欲しい
- ・年をとったら集まりがたのしみ
- ・とても楽しかった
- ・どのような形でもあった方が良い(3 件)
- ・長い間ありがとうございました楽しかった(2 件)
- ・なくなるのは残念
- ・和やかで楽しかった
- ・何かの企画を願います
- ・年一度知り合いにあえることがたのしみだった(2 件)
- ・年齢制限は理解できなくはないが、高齢になると他者との交流が少なくなるので反対。金をかけなくても交流できる場を作ればよい。大規模にやる必要はない。
- ・残り少ない人生を夢と希望のもてる敬老の日を望む事を願います
- ・初めて敬老会に出席しました。敬老会を楽しみにしている老人はがっかりしていると思う。財源が不足とのことですが工夫して実施して欲しい。高齢者福祉を公約にしているのであれば、一考を願いたい。
- ・初めて参加した。知っている人と交流したいので行政区単位がいいと思う。
- ・初めて参加したが高校 3 年生等を歌って盛り上がった。一気に終わるのではなく 500 円程度の負担にして継続して欲しい。
- ・初めて参加したが楽しかった。酒はでなかったが、酒を飲むより楽しい企画だった。

- ・初めての参加で最後ですありがとう
- ・人が多く集まり、飲み物があれば良い。(2 件)
- ・ひとり暮らしなので食事があり会話ができるところが欲しい
- ・独りで家にいるよりも様々なあつまりに参加して多くの人と話をしたいと思っている。
- ・一人で寂しく暮らしている
- ・福祉協議会が中心になって町が後押しする形でやるのが良い
- ・節目年齢を対象にして今までどおり継続して欲しい。節目年齢だと次の敬老会まで元気に過ごす励みになる。
- ・部落単位でもいいと思う。
- ・保育園児のダンスとっても良かった
- ・ボランティアの方に感謝一杯です。
- ・ボランティアは老人クラブや中学生等にも協力してもらう
- ・毎年敬老会に参加する事を楽しみにしていました
- ・毎年知り合いと会えるのを楽しみにしている。お茶のペットボトルとのり巻きでいいので、75 歳以上が毎回参加できるようにして欲しい。楽しみを奪わないでほしい。
- ・毎年楽しみにしていた。形を変えて再検討して欲しい。記念品、お菓子、酒は必要ない。大福は喜んでいる。
- ・毎年でなくとも地域ごと単位がよい
- ・毎年の楽しみです。財源不足なら、75, 80, 85 歳毎や、2 年毎の偶数年にやって欲しい。
- ・毎年ボランティアでお世話してくれる人に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・みなさまとお会いしてお話するのが脳の活性化
- ・皆とお話するのが楽しみです
- ・昔と違って温泉などに行けるので町での会は必要ありません。
- ・昔話 思い出話をしたい
- ・持ち寄りをやめた方がいい
- ・役員の方々ご苦労様です
- ・友人知人に会うことが楽しみ若い者と遠ざかる淋しい
- ・余興楽しい。来年も見たい。
- ・予算がないなら会費制に
- ・予算や会場、役員等大変な場合は仕方がない面があろうが、年と共に人との触れ合いも不足し出る場も少なくなっている。敬老会は気軽に参加できる楽しみの一つだった。
- ・宜しく願います。
- ・来年度も出席したい
- ・来賓のあいさつ短めに
- ・立派にやらなくても、集えればよい。
- ・老人が増えるしでかけるのがおつくうなので終わっていい
- ・老人クラブの踊りも良いと思う。
- ・老人として 1 番の楽しみです。
- ・老人に生きがいを与えるような講演会を開いてほしい
- ・老人を捨てがち。役場の周りに建物が多いからである。
- ・笑いを共に楽しみたい